

さいたま市立大宮国際中等教育学校 Q&A

よくある質問について、お答えをいたします。(2021年8月時点) ※赤字が変更した部分です

<入学者選抜について>

【 受検資格について 】

Q1 市外・他県に在住し、入学までには引越しをする予定ですが、受検することは可能ですか。

4月1日までにさいたま市に住むことが出願の資格となります。市外にお住いの場合は、志願資格審査の際にさいたま市に転居する証明書類を提出してください。なお、この期間で提出できない場合は、「**転居を証明する書類に関する届**」を入学確認書の提出時にあわせて提出してください。

Q2 帰国生なので、グローバル・スタディの内容を知りません。集団活動を行う上で不利はないですか。

グローバル・スタディで扱っている教材については、さいたま市のホームページで公開していますのでご参照ください。<https://www.city.saitama.jp/003/002/008/101/001/p062652.html>

Q3 受検時に英語能力が高い方が有利ですか。

一般選抜においては、適性検査Aと集団活動において英語を活用する場面があります。ただし、適性検査Aの問題の大半は日本語で出題され、日本語で考える力をみます。ホームページのサンプル問題をご参照ください。特別選抜においては、個人面接・適性検査E・集団活動において英語を幅広く活用する場面があります。

Q4 車椅子で生活しています。介護者が常時必要ですが、受検できますか。

受検に当たり、障害を有するために特別の措置が必要となる志願者の保護者は、「特別措置申請書」を作成し、在籍している学校長の確認を受けて、さいたま市教育委員会に持参により提出してください。詳細は、生徒募集要項をご参照ください。入学後の学校生活については、さいたま市教育委員会高校教育課にお問い合わせください。

【 適性検査当日について 】

Q1 適性検査の会場はどこですか。

第1次選抜は市立大宮国際中等教育学校、市立大宮北高校で行う予定です。どちらの会場で受検するかは出願した際に決まります。また、第2次選抜は市立大宮国際中等教育学校で行う予定です。

Q2 特別選抜の適性検査はどのような内容ですか。

さいたま市教育委員会より近日中に発表される予定です。

Q3 第2次選抜の集団活動時の服装にきまりはありますか。

第1次選抜、第2次選抜ともに指定はありません。普段、学校に登校している服装でお越しください。

Q4 集団活動の内容はどのようなものが予定されていますか。

集団活動では小学校のグローバル・スタディで身につけたコミュニケーション能力をみます。ホームページのサンプル問題もご参照ください。帰国生・市外生でグローバル・スタディを行っていない方は【受検資格について】のQ2を参考にしてください。

Q5 適性検査を受ける際に、時計を持って行く必要はありますか。

各自で時計を持参することをお勧めします。なお、計算機能や翻訳機能のある時計等の持込は禁止します。

【 特別選抜について 】

Q1 一般選抜と特別選抜（帰国生特別選抜・外国人特別選抜）の併願はできますか。

一般選抜と特別選抜を併願することはできません。

【 選抜の方法について 】

Q1 合格者が160名とありますが、増えることはありますか。入学基準が男女で開きがあっても、男女80人ずつが合格ですか。

合格者が160名を超えることはありません。男子80名程度、女子80名程度を合格者とします。

Q2 選抜の際に、くじ引きは行いますか。

くじ引きは行いません。

<IB（国際バカロレア）について>

Q1 IB（国際バカロレア）の教育プログラムについて、どのような内容ですか。

1～4年で実施するMYP（ミドル・イヤーズ・プログラム）については、IB機構の示す枠組みに基づいた、本校独自のカリキュラムで学習します。グローバルコース5,6年で実施する予定のDP（ディプロマ・プログラム）に関しては、世界共通のカリキュラムで、国語、社会、理科、数学、外国語、芸術の6つのカテゴリーと、EE（課題論文）、TOK（知の理論）、CAS（創造性・活動・奉仕）の3つのコア科目を深く学びます。どちらのプログラムにおいても、各教科の知識を、現実世界の深い理解に結びつけることを目指し、探究的に学ぶ授業を行います。IB教育については、文科省ホームページにも資料がございますのでご参照ください。http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/ib/

Q2 IBにおける奉仕活動とは、どのようなことを行うのですか。

IBにおける奉仕活動は、IBの目指す学習者像が示す資質を育成するとともに、「学習」したことをもとに、「行動する」ことを促す取組です。学校コミュニティ・地域に貢献する様々な奉仕活動が考えられます。本校では「Service as Action」という名称で実施しています。

Q3 DP（ディプロマ・プログラム）の資格は大宮国際中等を卒業すればとれますか。また、大学進学に活かせますか。

DPの資格の取得には、①指定された科目の受講、②コア科目への取組み、③課題の提出、④世界共通の試験の合格、が条件になります。

DPの資格は、多くの海外大学（一部の国内大学）で出願要件の一部として認められています。IBの教育については、文科省ホームページにも資料がございますのでご参照ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/ib/

Q4 IBにかかる費用はいくらで、また、DPは無料で受けられますか。

MYPは、登録料などかかりません。DPは最終試験受験料など別途費用がかかります。改めてホームページ等でお知らせいたします。

Q5 海外の大学に、試験を受けずに入れますか。

海外大学の入学審査は国により大きく異なります。国によりDPの資格のみで審査する大学もありますが、多くの場合、DP資格に加えて試験の受験等、他の要件を満たす必要があります。

<保護者と学校の連携について>

Q1 PTA活動はどのように行われますか。

名称をPTP（Parent Teacher Party）とし、保護者同士、保護者と教職員との連携を図ることを目的として組織を編成しています。現在、活動内容や活動日は、PTPでの意見交換やワークショップなどを通して決定しています。

<費用について>

Q1 授業料、制服代、給食費などの費用を教えてください。

授業料は、前期課程は無料、後期課程は市立高校と同額（参考：2021年度は年間118,800円）程度になります。制服代（前期、後期で同じ制服を使用）は、多くの公立高校と同額程度を予定しています。前期課程における給食費は市立中学校と同じ自校給食で提供し、同額程度を予定しております。その他の費用も含め、改めてホームページ等でお知らせいたします。

Q2 「グローバルな視点を育む校外行事」の参加費用の概要を教えてください。

本校ホームページをご覧ください。

<https://www.city-saitama.ed.jp/ohmiyakokusai-h/education.html>

<学校生活について>

Q1 校則について教えてください。

一般的な公立中学校・高校と同様な校則を設定し、生徒が落ち着いて、安全・安心な学校生活を送れるようにしています。詳しくは**本校ホームページの校則（The RULES of MOIS 2021）**をご覧ください。

<https://www.city-saitama.ed.jp/ohmiyakokusai-h/infomation/rules.pdf>

<クラブアクティビティについて>

Q1 大宮国際中等の部活動の種目は何ですか。

大宮国際中等の部活動は Club Activity（クラブアクティビティ）と呼んでいます。2021年度は軟式野球・バスケットボール・サッカー・硬式テニス・バドミントン・ゆるスポーツ・ダンス・卓球・吹奏楽・美術・パソコンの11のクラブが活動しています。

Q2 夏休み中に、補講やクラブアクティビティはありますか。

現段階においては、夏休みを含めた長期休業中の補講やクラブアクティビティは計画していませんが、**課題や探究活動を進めるための登校**は認めています。今後については、生徒の状況を見ながら検討していきます。

Q3 放課後の活動は何時までですか。

現在、平日は17時30分までです。クラブアクティビティの活動は、平日の放課後週3回まで、土日はどちらか半日の範囲で計画を立て、実施しています。

Q4 クラブアクティビティの費用はどのようになりますか。

費用については後援会からの補助で賄えないものを各クラブで集金します。

<施設について>

Q1 タブレットPCは6年間使用しますか。また、タブレットは学校に置くのでしょうか。

生徒一人一人に貸与するタブレット型PCは、学校内において個人で管理し、6年間使用します。学校にPC専用の充電保管庫を設置し、そこで保管します。ただし、特別な場合、申請をすれば校外への持ち出しは可能です。

Q2 体育館にエアコンは設置されますか。

2020年に体育館2Fのアリーナに設置されました。

Q3 図書の蔵書について教えてください。

本校の教育活動にふさわしい書物を選定し、蔵書しています。

Q4 休み時間や放課後に自主学習をするための自習室などがありますか。

図書室や自習室等、自主学習スペースとして定められた場所で学習することができます。

Q5 少人数指導室はどのようなときに使うのですか。

現在、授業中における小グループでの活動時や、委員会、クラブのミーティング等で使用しています。

Q6 敷地内の施設はいつ完成しますか。

後期課程の校舎については、2021年度中に完成予定です。

<授業について>

Q1 探究するテーマは1年間に何回、自分で決められますか。

現在、3Gプロジェクトでは、一人一人の探究活動を充実させ、有意義なものにするため、原則1年間に2つのテーマを設定し、取り組んでいます。

Q2 国語や歴史の授業も英語で行われますか。

原則、授業は日本語で行います。一部教科においては英語で授業を行う予定です。

Q3 現在、全く英語ができないのですが、大丈夫ですか。

適性検査では、小学校のグローバル・スタディで身につけたコミュニケーション能力を見ます。また、入学後は、英語を使う機会がたくさんありますので、現在の英語力に自信が無くても、英語での活動に積極的に取り組もうとする意欲のある生徒を待っています。

Q4 英語と他の教科とどちらに力を入れていますか。

どちらも大切にしています。本校では、教科での学習を通して世界を深く理解し、よりよい世界をつくることに貢献できる人材の育成を目指しています。そのため、教科での学びと言語の学びは等しく重要であると考えています。

Q5 授業は学力別で行われますか。

現在、学力別では行っておりません。

Q6 何学期制ですか。

前期・後期の2学期制です。前期をSemester1、後期をSemester2と呼びます。

Q7 中間テストや期末テストはありますか。

現在、中間・期末テストのようにまとめては行っていません。知識・理解の定着を測るため、各教科の各単元で確認テストや課題提出などを行っています。

Q8 クラス替えは毎年行いますか。

現在、毎年行っております。

Q9 1クラスは何人ですか。また、授業は2クラスを3つに分けたとき、1グループ何人ずつですか。

現在、1学級の定員は40名、学習グループは、おおよそ26人で行っております。

Q10 在学中に芸能活動をする事は可能ですか。(現在活動中だが、両立したい)

学校外での活動について、制約はありません。ただし、平日の活動について、学校生活に支障がないようにご配慮をお願いします。

Q1 1 台風・大雪の日の授業はどうなりますか。

生徒の安全を第一に考え、天気予報や交通網の状況などにあわせて対応します。

Q1 2 探究学習は、本来学ぶべき内容が薄く浅くなることはないですか。

探究学習により、教科間のつながりや、各教科の知識と社会とのつながりを見つけ出したり、新しいアイデアを自ら発見したりするなど、深い学びを実現していきます。

Q1 3 体育の授業の内容を教えてください。また、プールの授業は6年間ありますか。

IB及び学習指導要領に沿った授業を展開していきます。プールの授業は、前期課程の体育で行いますが、後期課程においては現在検討中です。

Q1 4 公開授業の予定はありますか。

土曜日や長期休業中に公開授業や生徒発表会など、保護者の他、受検予定の小学生やその保護者が見学できる場面を計画しています。詳細につきましては随時、本校ホームページでお知らせします。

Q1 5 宗教上、日中に礼拝をしなければならない時間が決まっているため、授業を抜けて礼拝をしてもよいですか。

個々の状況については、ご相談いただきながら多様性を損なわないよう配慮していきます。

Q1 6 5・6年生のグローバルコースの時間割が英語で書いてありますが英語で授業を受けますか。

大宮国際中等教育学校ではDP6科目の内、美術・英語・数学を英語で、それ以外の教科は日本語で行う予定です。

<進路について>

Q1 3年生終了時に中学卒業扱いになりますか。また、6年生の卒業時に高卒資格は得られますか。

3年生終了時には中学校卒業と同等となります。本校を卒業すると高校卒業と同等となります。

Q2 日本のすべての大学を受験できますか。

本校を卒業すると高校卒業と同等となります。大学の示す基準に従えば、どの大学でも受験可能となります。

Q3 5年生のコース分けをする際、人数割合や目安を知りたいです。

コース選択については本人の希望を重視し、充実した学校生活を送れるよう、進路相談を行う中で決めていきます。各コースに定員はありません。

Q4 大学進学先として具体的な目標がありますか。

知の最先端を走る世界中の大学を進学先と考え、海外大学、国内の国公立大学及び有名私立大学を進学先として想定しています。生徒一人一人が自己と社会について深く理解して進路を選択し、希望する進路に進めるよう、これから求められる真の学力を養うとともに、6年間の一貫した教育の中で発達段階に応じた進路・キャリア教育を行います。

Q5 卒業までに英語はどのレベルに到達することを目標にしていますか。

卒業までに生徒全員が、少なくともCEFR（外国語の語学力を評価する国際的な指標）B2以上の英語力に到達することを目標としています。

Q6 他の高校に進学することは可能ですか。

転居や特別な場合などを除き、原則として認めておりません。

<その他について>

Q1 掃除についてパンフレットに書かれていませんが、いつ行いますか。

現在、原則として月・水・金の朝 10 分間行っております。

Q2 後期課程でも給食はありますか。

後期課程の4～6年生では、給食はありません。弁当を各自用意するか、校内の売店で販売予定の食料品を購入できます。

Q3 学校と保護者の連絡はメールですか。

入学時に登録いただくメールアドレスに連絡をさせていただいたり、アプリを使ったりして遅刻・欠席の連絡のやりとりを行っています

Q4 スクールバスの運行予定はありますか。

2021年6月1日から運行を開始しました。大宮駅付近から学校まで、登校時2便、下校時3～4便運行しています。乗車希望が多い場合は増便することも検討します。

Q5 バス通学の交通費を知りたいです。

大宮駅西口から最寄りのバス停まで片道195円（ICカード利用）、西武バスの学トク定期券で1か月4000円程度です。詳細はバス会社にお問合せください。

Q6 自転車通学は可能ですか。

通学経路等の事情により申請していただき、校長の許可を受ければ可能です。なお、自宅からのみならず大宮駅や指扇駅からの自転車通学も可能です。

Q7 女子のスボン着用は認められますか。

男女とも指定の制服の選択肢の中から自由に選択できます。女子のスラックスは男子と少し異なる形状のものを夏用・冬用ともに用意しています。

Q8 さわやか相談室はありますか。

さいたま市立中学校と同様、さわやか相談室を開設しており、生徒や保護者からの相談に対応しています。

Q9 いじめ対策はありますか。

さいたま市立学校と同様、いじめ対策を実施し、多面的、多角的にいじめ防止・早期発見に取り組んでいます。

Q10 プリティッシュヒルズや修学旅行、海外語学留学などの校外行事は、必ず行かなければならないのですか。

校外行事は、日々の学習との相乗効果を意図して組まれた教育活動の一環であるため、原則として全員参加となります。

Q11 海外研修はホームステイがありますか。食物アレルギーの対応はどのようにしてもらえますか。

海外研修は、ホームステイやドミトリーを使っての宿泊を計画しています。食物アレルギーについては、事前準備の段階から個別の相談に応じて慎重に対応していきます。

Q12 長期留学は可能ですか。

長期留学は可能です。ただし、5・6年生のグローバルコースにおいては、国際バカロレアのDP資格が取得できない恐れがあります。個々の状況については、個別にご相談ください。